

NO.	14	講座形式	講義型				
講座名	環境にやさしいエネルギー						
分野	メインの分野	地球温暖化防止	リサイクル・廃棄物	生物多様性・自然保護	森林保全・緑化	大気環境保全	
		地球温暖化防止	○				
		水環境保全	化学物質対策	環境全般	地域環境管理	消費・生活	その他
対象者		幼稚園・保育園	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学生	高校生	大学生
			○	○	○	○	
		一般	企業・事業所	対象 その他			
	○						
参加可能人数	30名～50名		実施時間	60分～90分			
目的	地球環境にやさしい発電方法を理解する						
プログラム内容	<p>【導入】 「環境」と現状の発電方法を理解する。</p> <p>【講義】 ①再生可能エネルギーと新エネルギー ②人類とエネルギーのかかわり ③新エネルギー利用などの促進に関する特別措置法 ④太陽光発電、風力発電、バイオマス発電、バイオマス燃料製造、バイオマス熱利用、廃棄物発電、温度差エネルギー、雪氷熱利用クリーンエネルギー自動車、燃料電池などの現状と問題点</p> <p>【まとめ】 新エネルギー活用の岩手県の例</p>						
申込者側で用意していただくもの	プロジェクター、スクリーン				申込者の材料費等負担		
条件・注意点							
代表講師氏名	馬場 雅彦						
代表講師経歴	<p>1941年生まれ</p> <p>■資格：環境カウンセラー(事業部門) 容器包装廃棄物抑制推進員(3R推進マイスター) うちエコ診断員 公害防止管理者(大気、水質各1種、騒音、振動)</p> <p>■専門分野：廃棄物、公害、化学物質対策、ISO 関連</p> <p>■活動内容：神戸環境フォーラム主幹審査員 ひょうごグリーンサポーター うちエコ診断 姫路市環境づくり市民会議メンバー</p>						
その他スタッフ							
メッセージ	公害問題がクローズアップされてから、かなりの年月が経過し、かなり沈静化したと考えるか！拡大したのか？それに引き替え、環境問題のクローズアップ、これからの私たちは、地球にやさしい生き方を考えてみたい。						